



料金後納

ゆうメール

# ナーク便り

## 内 容

## 2022年度 下期号

- P2・3 ■ 災害応援協力業務報告
- P4 ■ 通報システム（共同利用プラットフォーム）
- P5 ■ 新人職員紹介・市町職員長期実務研修を終えるにあたり
- P6・7 ■ 令和5年度 一般研修・市町（技術）職員専門研修のご案内
- P8 ■ 一般研修・市町（技術）職員専門研修スケジュール



松浦市道浜ノ脇線他道路（令和4年10月31日供用）  
（ドローン写真提供：ウエノ・七洋工業JV様）



(公財) 長崎県建設技術研究センター

Nagasaki civil Engineering Research Center

略称はナーク(NERC)です

# 災害応援協力業務報告

松浦市

令和元年8月に長崎県北部を中心に猛烈な雨が降り、大雨特別警報が発表されました。松浦市では26日の降り始めから29日までの4日間の総雨量が526.5mmとなり、地すべりや土砂崩れが発生しました。当センターは、災害応援協力として松浦市から委託を受け、積算および監督補助業務を実施しました。

## ● 浜ノ脇線他道路災害復旧工事



被災直後

地すべりで並行して走る三つの市道が崩落し、海沿いの市道も崩土で通れない状況になりました。



令和4年  
11月撮影

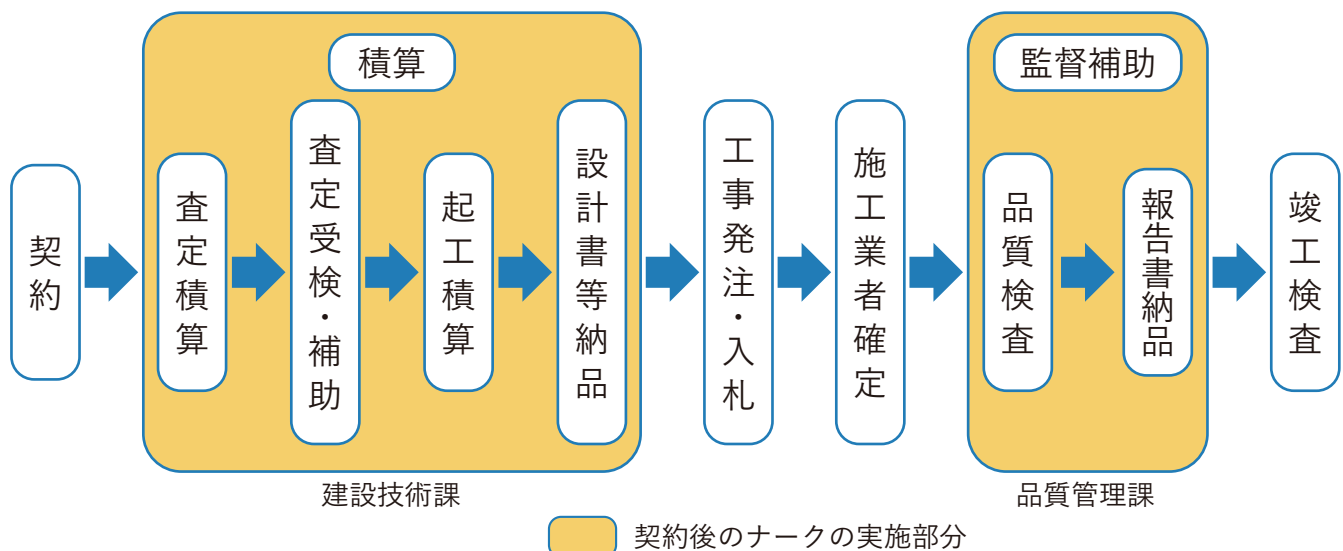
### 主要工種

- ・盛土工
- ・鋼管杭工
- ・アンカー工
- ・横ボーリング工
- ・法枠工
- ・吹付工
- ・植生工
- ・ブロック積工
- ・排水構造物工

(ドローン写真提供：ウエノ・七洋工業JV 様)

上記工事は令和2年6月から災害応援協力を開始し、設計変更等もありましたが工期内の令和4年11月に無事に完了しました。

ナークは、下図で示す災害復旧実務のうち、査定積算～起工積算、品質検査について支援を行いました。



## ●ナークの災害支援の業務内容について

「市町村における災害復旧事業の円滑な実施のためのガイドライン（令和4年5月 第1稿）」では、「定期的に活用できる支援内容やその連絡先を確認し、緊急時に支援が受けられる団体を増やし、平時から情報共有を進めておくこと」を推奨しており、支援のひとつとして「建設技術センター等による発注者支援」が紹介されています。

各都道府県の建設技術センター等では、平時には積算技術業務や工事監督支援業務等、公共工事の発注者支援を実施しています。災害時には、災害復旧事業に係る被災調査、査定設計書作成の発注者支援を実施していますが、支援の業務内容がどこも同じとは限りません。このことをふまえ、災害支援の情報提供として、当センターが行っている災害支援の業務内容を下表でまとめました。

出典：「市町村における災害復旧事業の円滑な実施のためのガイドライン」  
（事務局：国土交通省 水管理・国土保全局 防災課）

### ○当センターの災害支援の業務内容

| 段 階    | 支 援 項 目                         | 費 用             |
|--------|---------------------------------|-----------------|
| 被災箇所調査 | ドローンによる空撮支援（災害発生時の被災範囲の把握や状況確認） | センターから現場までの旅費のみ |
| 災害査定   | 査定設計書の作成                        | 県積算基準または見積による   |
|        | 査定受検の補助（説明補助、設計書修正）             | 査定設計書の作成に含む     |
| 復旧工事   | 実施設計書の作成                        | 県積算基準による        |
|        | 監督補助（品質検査）                      | 県積算基準または見積による   |
|        | 変更設計書の作成                        | 県積算基準による        |



今回松浦市から受託した監督補助業務は“都度臨場”で行いました（上表の監督補助の費用欄「見積」）。“都度臨場”とは通常の“月単位”の契約ではなく工事期間中に臨場が必要となる段階確認や立会等の“回数”で契約する方法で、月単位で契約するよりも安価となります。また、積算と監督補助の契約については、それぞれ別々に契約することも、まとめて一括で契約することもできますのでご相談ください。

激甚化・頻発化する豪雨により、今まで安全と思っていた場所でも災害が発生しています。災害時には業務量が多くなり、災害査定や災害復旧工事への対応等は、ぜひ当センターをご活用ください。

### ■他市町の災害応援協力（実施中）：大村市 河川災害復旧

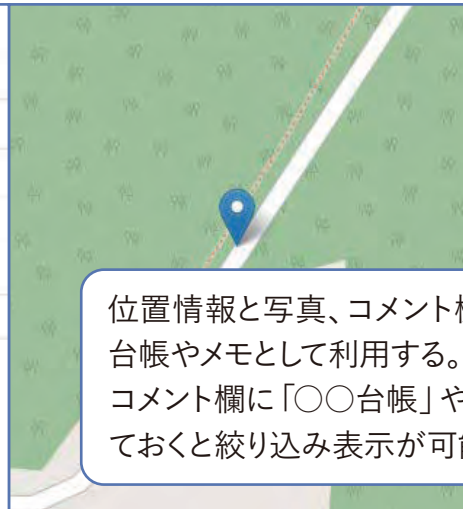
《問い合わせ先》 ◎災害復旧支援、積算業務 建設技術課技術第1班 TEL：0957-54-9631  
◎監督補助業務 品質管理課 TEL：0957-54-9634

# ～通報システム（共同利用プラットフォーム）～

本年度試用を開始しました通報システム（共同利用プラットフォーム）ですが、試用期間では通常の用途（異常箇所の通報とその対応履歴の管理）の他に様々な利用方法で使われていますので、一例をご紹介します。

## 💡 1. 簡易台帳やメモ用途として利用

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 投稿場所  | 〇〇町〇〇 〇〇入口付近    |
| 地区    |                 |
| カテゴリ  | ごみ              |
| 内容    | 不法投棄            |
| コメント  | 【メモ】管理者不明の設置物有り |
| 通報者情報 | 〇〇課〇〇           |
| 公開先   |                 |



位置情報と写真、コメント機能を利用し、簡易台帳やメモとして利用する。  
コメント欄に「〇〇台帳」や、「メモ」等を記入しておくことで絞り込み表示が可能。

## 💡 2. 経過記録として利用

|       |            |
|-------|------------|
| 投稿場所  | 〇〇町〇〇〇〇〇〇橋 |
| 地区    |            |
| カテゴリ  | 道路         |
| 内容    | 溝          |
| コメント  | 目地の割き経過観察  |
| 通報者情報 | 〇〇課〇〇      |
| 公開先   |            |

追加投稿

|      |                     |
|------|---------------------|
| 投稿日時 | 2022/12/05 11:20:01 |
| 投稿所属 | NERC                |
| コメント | 前回の観察時より劣化は認められない。  |





同じ箇所に連続して追加投稿ができるので、写真で経過観察が必要な箇所や、立会などの記録として利用することが可能。



定期的に、または状況に変化があった場合に、追加投稿機能で写真と状況について記入する。

通報システム（共同利用プラットフォーム）は、令和5年4月から正式運用を開始します。使用契約は1年単位ですので、用途が合わない場合はいつでも止めることができます。また年度の途中から使用開始することも可能です。試用期間中に頂いた改善要望については、優先順位を決めて順次実装できるように計画しています。

※投稿の報告書出力機能、県や他の市町ユーザへ投稿を転送（依頼）する機能など

■詳細について問い合わせたい場合は、下記連絡先へ連絡してください。

《問い合わせ先》 総務課情報班 TEL：0957-54-1657

## 新人職員紹介

よろしく  
お願いします。



### 技術部 建設技術課 木場技師

建設技術課に所属している木場です。建設技術課の主な業務内容としては、積算が挙げられます。最初は分からないことばかりでしたが、若手職員向けの研修を受講したり、上司の方々からアドバイスをいただくことで、採用時よりもできるようになったと実感しています。その他にも市町橋梁定期点検業務や、港湾漁港施設点検業務などの仕事にも携わっています。そのため様々な現場に行く機会も多く、実際に目で見ることによって気づくことも多くあり、日々学びを深めることができます。今後は趣味のバレーボールに取り組んだり、ショッピングを楽しんだりして仕事とプライベートを両立していきたいです。



◆出身校：諫早農業高校 ◆高校の部活：バレーボール ◆趣味：バレー、ショッピング

### 技術部 企画研修課 長尾技師

私は企画研修課に所属しており、日々、学びながら業務に取り組んでいます。企画研修課では主に、研修の運営を行っており、スムーズに研修が行えるよう自分にできることを精一杯取り組んでいます。

また、建設技術課の積算業務も担当し、様々な工種や材料、図面の見方など、初めて知ることが多く、難しいと感じましたが、同時にやりがいを感じることができました。他にも、現場研修や重点維持管理橋梁※点検業務に同行し、橋梁点検では6橋を点検し、貴重な経験をすることができました。

最初は分からないことだらけで時間がかかり、思い通りにできないことが多々ありましたが、先輩や上司の方々から支えられ、少しずつ自分にできることが増えてきました。

まだまだ未熟な私ですが、今後はより知識と経験を深め、精進していきたいと思っております。

※重点維持管理橋梁…長崎県土木部管理の橋梁規模や構造特性が大きく異なる橋梁及び離島架橋のような地域に影響が大きい橋梁（全30橋）



◆出身校：佐世保工業高校 ◆高校の部活：陸上（短距離） ◆趣味：筋トレ

## 市町職員長期実務研修を終えるにあたり

本年度末で任期満了となります大村市の宮脇さんにナークでの約2年間で振り返っていただきました。

当センターには、大村市から人事交流の一環で2年間お世話になりました。

主に長崎県や市町からの積算業務や長崎県の重点維持管理橋梁点検の補助を行いました。積算業務では、橋梁・砂防・河川・港湾・電気設備といった様々な工種を経験させていただきました。工事の規模も大きく設計書を作成するたびに充実感と達成感を味わうことができました。

最初のころは聞きなれない言葉や積算システムの使い方など分からないことが多く、思うように作業が進まない時もありましたが、周りの諸先輩方のフォローもあり今では余裕をもって業務を行えるようになりました。

ナークの職場環境はとてよく設備も充実しており、周りの職員の方も優しく・面白いばかりで楽しい時間を過ごすことができました。

2年間の研修を終えて、積算を行う上では同じ工種でも現場ごとに施工手順や現場条件が異なるのでしっかりと現場をイメージして積算を行う必要があると感じました。

大村市に戻ったら、この技術・経験を個人として活かしていきたいと、後輩等へしっかりこの技術を継承していきたいです。



**宮脇さん！残りわずかですが健康第一で一緒に頑張りましょう！！**

## 令和5年度の研修のご案内

当センターが主催しています一般研修、市町（技術）職員専門研修についてQ&Aでご紹介するとともに、次年度の開催プログラムについて紹介します。

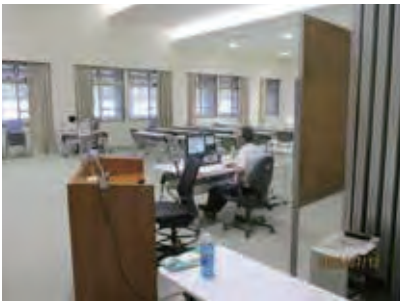
### Q 一般研修とは？

**A** 毎年開催している、県内の新人・若手技術者の担い手育成や、中堅、ベテランの建設技術者の継続学習及びリカレント（学び直し）を目的とした官民合同の研修です。令和5年度は20講座25回を予定しています。

### Q 研修内容は？

**A** 土木分野の研修をメインに開催していますが、建築積算に関する講座も2講座予定しています。座学がメインとなる研修のほか、関数電卓等を用いた演習やパソコンを使用した技能実習等もあります。

受講料は研修毎に異なります。詳しくは令和5年4月以降に当センターHPに掲載する研修カリキュラムをご覧ください。



オンライン研修



CAD研修 (v-nas)



ドローン研修

### Q ドローン技能研修で免許は取得できるのか？

**A** 本研修で免許は取得できません。本研修で発行する技能認定証及び飛行実績証明書は、飛行禁止空域での飛行及び定められた飛行方法以外での飛行をするときの許可承認の申請手続きを簡略化することができます。現在、当センターは、2等ライセンス取得のための訓練機関申請に向けて検討しています。

### Q オンライン研修が増加しているが、今後オンライン研修がメインとなるのか？

**A** オンライン研修は、県内の離島等遠隔地に居住の方で、ナークの研修を受講希望される方々のために始めました。オンラインにするか、対面式にするかは研修内容と講師の意向により決定していますが、上記理由から今後もオンライン化を進めていく予定です。

以上が一般研修の研修目的と問い合わせ時によくある質問です。次頁では市町（技術）職員専門研修について紹介します。



## Q 市町（技術）職員専門研修とは？

A 土木行政に携わる土木技術者の技術力向上とスキルアップを目的とし、令和3年度から開講した行政職員のための研修です。令和5年度は6講座を予定しています。

## Q 研修内容は？

A 開講前に実施したアンケート結果に基づき、「実務に役立つ」・「スキルアップを図れる」をコンセプトに計画しました。一般職採用で建設部局に配属になった方が土木実務の基礎を習得するための「土木初級（5日間）」や実務に役立つ「会計検査の指摘事項」などがあります。なお、土木初級については、令和5年2月末から募集を開始する予定です。



土木初級「座学」



土木初級「実技」



会計検査の指摘事項

## Q 「技術エキスパート」とは？

A 技術エキスパートとして活躍できるよう技術士第1次試験、第2次試験を例題として各方面での課題や、近年の取り組むべきテーマなどを学びます。聴講・演習のほか、受講者個別に指導、助言等を行います。



## Q 申込方法は？

A 一般研修と異なり当センターのHPからは申込できません。研修開催1か月前に各行政機関のナーク研修担当者様へ受講申込書を添付した案内メールを配信していますので、必要事項を記入、ファイル添付のうえ返信してください。センターHP等を見て受講申込をされる方は直接電話でご連絡ください。

以上が市町（技術）職員専門研修の研修目的と問い合わせ時によくある質問です。

一般研修、市町（技術）職員専門研修の次年度カリキュラム及び開催時期につきましては裏表紙の一覧表を確認してください。技術力向上、スキルアップのため、当センターの研修を是非ご活用ください。

《研修関係の問い合わせ先》 企画研修課企画研修班 TEL：0957-54-9630

# 一般研修スケジュール (予定)

| 日程 (予定) | 研修名                              | 研修レベル                                     | 研修内容                                                                            |                                                                                                 |
|---------|----------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月 中旬   | 無人航空機 (ドローン) 技能認定研修 ① (2日間)      | 基礎～応用                                     | 2日間にかけてドローンの安全飛行に関する幅広い知識と高度な操縦技能を身に付けます。                                       |                                                                                                 |
| 6月 中旬   | 無人航空機 (ドローン) ①                   | 基礎                                        | 無人航空機 (ドローン) の概要と法律や安全管理、機器の整備・点検や実機を使用した飛行実習を行います。                             |                                                                                                 |
| 7月 下旬   | 施工プロセスチェックの対応 <b>オンライン</b>       | 基礎～応用                                     | 県の施工プロセスチェックの注意点や適正な管理のポイントについて学びます。                                            |                                                                                                 |
|         | 下水道の長寿命化と維持管理                    | 応用                                        | 最近の動向を踏まえた下水道の長寿命化や維持管理について、管更生工法の定義や実演デモを交えながら学びます。                            |                                                                                                 |
|         | CAD (ヴィーナス) ～初級演習～               | 基礎                                        | CADの基本操作と基本的な図面作成について、操作演習を交えて学びます。                                             |                                                                                                 |
| 8月 上旬   | 建築工事の積算演習①                       | 基礎                                        | 建築工事の数量算出について土工関係、躯体関係、その他専門関係に分けて積算演習を交えて学びます。                                 |                                                                                                 |
|         | コンクリートの施工管理とひび割れ対策① <b>オンライン</b> | 基礎～応用                                     | コンクリートの基礎知識と工事での留意点(ひび割れ発生原因や抑制対策など)を学びます。                                      |                                                                                                 |
|         | 基礎から学べる土木工事積算演習                  | 基礎                                        | 土木工事の積算の基礎について、積算実務演習を交えて学びます。                                                  |                                                                                                 |
|         | 8月 中旬                            | 施工計画書作成のポイント① <b>オンライン</b>                | 基礎～応用                                                                           | 施工計画の概説と立案時の注意点を学びます。<br>※令和4年度「現場で役立つシリーズ②(施工計画のポイント(土木))と概ね同様の内容です。                           |
|         | 8月 下旬                            | 建設業法、廃棄物処理法と関連法規① <b>オンライン</b>            | 基礎～応用                                                                           | 現場管理を行う上で知っておきたい建設業法や廃棄物処理法とその他の法令などについて事例を交えて学びます。※令和4年度「現場で役立つシリーズ③(現場で知っておきたい法律)」と概ね同様の内容です。 |
|         | 8月 下旬                            | 土木技術者応用講座 (対象:行政)                         | 応用                                                                              | 1級土木施工管理技士第2次検定の内容を学びます。(経験記述)                                                                  |
| 9月 上旬   | 労働災害の発生事例の紹介と対策 <b>オンライン</b>     | 基礎～応用                                     | 建設業における労働災害の発生事例の紹介と対策について学びます。<br>※令和4年度「現場で役立つシリーズ①労働災害事例から学ぶ安全管理」と概ね同様の内容です。 |                                                                                                 |
|         | 9月 中旬                            | 橋梁 (コンクリート・鋼構造) の補修・補強～長寿命化への取り組みについて～    | 基礎～応用                                                                           | コンクリート橋および鋼橋の各種劣化についての診断と対策や補修・補強方法について失敗事例を交えて学びます。                                            |
|         | 9月 中旬                            | 無人航空機 (ドローン) 技能認定研修 ② (2日間)               | 基礎～応用                                                                           | 2日間にかけてドローンの安全飛行に関する幅広い知識と高度な操縦技能を身に付けます。                                                       |
|         | 9月 下旬                            | 建設業法、廃棄物処理法と関連法規② <b>オンライン</b>            | 基礎～応用                                                                           | 現場管理を行う上で知っておきたい建設業法や廃棄物処理法とその他の法令などについて事例を交えて学びます。※令和4年度「現場で役立つシリーズ③(現場で知っておきたい法律)」と概ね同様の内容です。 |
|         | 9月 下旬                            | 無人航空機 (ドローン) ②                            | 基礎                                                                              | 無人航空機 (ドローン) の概要と法律や安全管理、機器の整備・点検や実機を使用した飛行実習を行います。                                             |
| 10月 上旬  | コンクリートの施工管理とひび割れ対策② <b>オンライン</b> | 基礎～応用                                     | コンクリートの基礎知識と工事での留意点(ひび割れ発生原因や抑制対策など)を学びます。                                      |                                                                                                 |
|         | 10月 中旬                           | 基礎工の設計・施工と地盤改良手法                          | 基礎～応用                                                                           | 杭基礎などの設計・施工や地盤改良の計画についてトラブル事例を交えて学びます。                                                          |
|         | 10月 中旬                           | ICT導入と活用                                  | 基礎～応用                                                                           | 生産性向上及び担い手不足への対応の一つとして、ICTを導入した事例を交えながら学びます。                                                    |
|         | 10月 下旬                           | 施工計画書作成のポイント② <b>オンライン</b>                | 基礎～応用                                                                           | 施工計画の概説と立案時の注意点を学びます。<br>※令和4年度「現場で役立つシリーズ②(施工計画のポイント(土木))と概ね同様の内容です。                           |
| 11月 上旬  | 11月 下旬                           | 地盤調査の基礎から結果の活用方法、地震、軟弱地盤対策について事例を交えて学びます。 | 基礎～応用                                                                           | 地盤調査の基礎から結果の活用方法、地震、軟弱地盤対策について事例を交えて学びます。                                                       |
|         | 11月 上旬                           | 最近の河川・ダム行政について                            | 基礎～応用                                                                           | 最近の動向を踏まえた河川・ダム行政について学びます。                                                                      |
|         | 11月 中旬                           | 3D CAD (ヴィーナス クレア)                        | 基礎                                                                              | BIM/CIMの動向を踏まえ、3D CADの基本操作と基本的な図面作成について、操作演習を交えて学びます。                                           |
|         | 11月 中旬                           | スキルアップ基礎講座 (新人・若手向け) (2日間)                | 基礎                                                                              | 新人・若手の建設技術者対象に土木工事の施工管理に必要な基礎知識 (工程管理・安全管理・品質管理等) について学びます。                                     |
| 11月 下旬  | 建築工事の積算演習②                       | 基礎                                        | 建築工事の数量算出について躯体関係、仕上げ関係、その他専門関係に分けて積算演習を交えて学びます。                                |                                                                                                 |

# 市町 (技術) 職員専門研修スケジュール (予定)

| 開催時期 (予定) | 研修名              | 日数  | 受講対象者         | 研修内容                                                                       |
|-----------|------------------|-----|---------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 4月 下旬     | 土木初級             | 5日間 | 5市町職員 (新規入職者) | 土木の基礎知識 (土工、コンクリート工等) 及び専門知識 (建設業法、施工計画、図面の見方等) を学びます。また、水準測量実習や積算演習を行います。 |
| 5月 中旬     | 技術エキスパート (導入編) ② | 1日  | 県、市町職員        | 技術エキスパートとして活躍できるよう、技術士第2次試験を例題として、模擬演習を実施し、論文作成手法、構成を学びます。                 |
| 6月 上旬     | 技術エキスパート (準備編)   | 1日  | 県、市町職員        | 技術エキスパートとして活躍できるよう、技術士の第1次試験を例題として、試験までの学習の進め方および心構えなどを学びます。               |
| 8月 上旬     | 会計検査と工事の指摘事項     | 1日  | 県、市町職員        | 検査官の視点による会計検査での設計不適切・積算過大・施工不良などの指摘事例と留意点を学びます。                            |
| 10月 下旬    | 建築工事の積算          | 1日  | 県、市町職員        | 建築工事の積算や、設計成果物のチェックに必要な当繕工事積算チェックマニュアルの活用方法などを学びます。                        |
| 12月 上旬    | 技術エキスパート (導入編) ① | 1日  | 県、市町職員        | 技術エキスパートとして活躍できるよう、技術士第2次試験を例題として、各方面での課題や、近年の取り組むべきテーマなどを学びます。            |



ホームページ  
QRコード

ホームページ  
<https://www.nerc.or.jp>

ツイッター  
@NERC1657



ツイッター  
QRコード



(公財) 長崎県建設技術研究センター

〒856-0026

長崎県大村市池田二丁目1311番3

TEL:0957 (54) 1600 FAX:0957 (54) 1505